



あすもりサポーター通信

第2回北海道の森づくり交流会 報告

2012年度の森づくりを目指して！

1月28日に「第2回 北海道森づくり交流会2011」が終了しました。今回は、浜田久美子さんの講演と札幌地区では森づくり団体(助成先も含む)と組合員やサポーターと一緒に出来る森づくりについて話し合いました。

第1部の浜田さんの講演では、森の持つ癒しの力やご本人が実践された地域(長野県伊那市)とのつながり、「木」「森林」の持つ魅力などをお話していただきました。TVシステムで聞かれた全道の皆さんにも伝わったことでしょうか。もっと詳しく知りたい方は、岩波新書から出ている、「森の力」や他の著書を御一読ください。私はもっと深く森についての興味がわき、流れがわかりました。



札幌地区の会場風景



北見地区の会場風景

第2部では10テーブル・8人程度に分かれて、ワークショップ(それぞれの意見を出し合って、同じような意見をまとめていく)で「こんな森づくり活動がしたい!」について話し合いました。各テーブルで差はありましたが、『多様な森づくり』『憩い』『ふれあい』などがでていました。団体の方々には実践していらしゃいますが、私たちはまず、森に行くことからはじめないと…『植樹』はほんとうに入り口だと思いました。もう一点印象に残ったのは、用意された『苗木』を植えたり、補植をするだけでなくその土地にある種を育てる、元の姿を知るそんな活動ができればいいなとおもいました。

サポーターの皆さんもぜひ今年もコープの森づくり活動にご参加ください!

基金運営委員 井上 久子

2012年度の植樹活動

- ・5月19日(土) 栗山町
- ・5月20日(日) 函館地区(知内町)
- ・5月26日(土) 当別道民の森のコープの森
- ・6月 2日(土) 喜茂別町(予定)
- ・6月23日(土) 北見地区(美幌町)

・ほかの地区も昨年と同じような時期に植樹が予定されています。

あすもり事務局から報告



柿澤宏運営委員長



浜田久美子氏

北海道内の森づくりの活性化のために開催している「北海道の森づくり交流会」。2回目の今年は全道で180名の参加をいただきました。

第1部では、精神科カウンセラーであり、森林をテーマにした活動・著作で知られる浜田久美子さんの特別講演を、全道7カ所の会場で同時にご覧いただきました。

森林が持つ癒しの力のほか、スウェーデンやドイツなど、森づくりと暮らしをつないだ海外の具体的な活用例に関心が集まっていました。

続いて、苫小牧地区組合員の丹内美津子さんから、NPO法人ウヨコ環境トラスト(2009年度助成団体)との連携企画など、昨年の森づくり活動について報告がありました。大人も子どもも楽しいようすが伝わる写真の数々が印象的でした。

次に、2011年度の助成団体の中から「NPO法人新山川草木を育てる集い」「NPO法人森林遊びサポートセンター」「NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク」の活動報告の後、今年度の助成団体への助成金目録の贈呈式を行ないました。



ワークショップ後の発表



KEM工房制作の木のおもちゃや生活用品も展示



2012年度助成団体のみなさん

第2部では地区ごとに分かれて、森づくり団体とコープさっぽろ理事・組合員との交流会を実施。札幌会場では「一緒に森で何ができるのか」をテーマにしたワークショップで、活発な意見交換が行なわれました。他地区の会場からはこれまで交流のなかった団体と情報交換ができた、今後一緒に森づくり活動をしていきたい、といった声が寄せられていました。



チームあすもり 森づくりメンバー募集!!

未来に届ける新しい森をいっしょにつくろう!

2013年から、当別道民の森で、新しい森づくりがスタートします。新しい植樹地、5haをどんな森にするかいっしょに考えませんか? 実がなる森? 歩いて楽しい森? 動物が暮らす森? 森の姿を学んだり、森づくり作業を体験しながら、未来につなげる森をチームみんなでつくりましょう。



新しい植樹地と神居尻岳

- 「こんな森をつくりたい」という思いを形にして、未来の子どもたちや森の生き物たちにプレゼントしましょう。
- 全6回のワークショップです。

● ワorkshopで何をするの?

森づくりは「森を読む」ことから始まります。土地の日当たりや風、水、土、生き物など、環境を読み取り、周辺の森に学んで、どんな森づくりをしたらいいか、人は自然のためにどんな手助けができるのかを考え、森づくりをすすめます。

ワークショップ開催日程 (予定・変更になる場合があります)

5/20(日)・7/16(月・祝)・9/22(土・祝)・10/21(日)・11/17(土)・12/8(土)

参加費
無料

飲食各自持参



新植樹地のカタクリの群生



2011年度の植樹風景

■募集対象

- ・コープ未来の森づくり基金 あすもりサポーター・組合員の方
- ・原則としてワークショップ全回に参加可能な方

■参加申し込み方法

- ①名前 ②住所 ③電話番号 ④FAX ⑤メールアドレス ⑥年齢 ⑦性別
⑧これまで「コープ未来の森づくり基金」の植樹活動への参加の有無
⑨森や森づくりについてのあなたの思いをお聞かせください(400字程度)
以上の内容を記載の上、メール、郵送、FAXでお申し込みください

■募集期間

4月末日 必着

■お問い合わせ お申込み先

コープさっぽろ 基金事務局 宛

メール : csap.k.asumori@todock.jp

郵送 : 〒063-8501 札幌市西区発寒11条5丁目10番1号

FAX : 011-671-5743

■募集定員

20名(応募多数の場合は、選考となります)

※ワークショップは、当別(現地)・札幌で開催予定です。現地開催の場合は札幌駅発着のバスを用意します。



あすもり基金 助成団体紹介 (2009/2010/2011/2012年度小額助成)

NPO法人 北広島森林ボランティア・メイプル 活動拠点 /北広島市

NPO法人北広島森林ボランティア・メイプルは、2004年10月に「森林に親しみ、楽しい森林づくり」を実践する団体を目指して、有志26名が集まって結成されました。

北広島市は市の面積の36%が森林です。同法人では、これらの森林を動植物をはじめとする多くの生き物を育み、人々が暮らしを営んでいくうえで、かけがえのない財産と考えています。

活動の主な拠点は、北広島市富ヶ岡市有林里山センター。地域の人々といっしょに、育苗や植樹、育林等の体験作業、森林づくりや樹木の学習会などを行っています。広島市内の荒れ果てた里山の手入れを引き受けたり、中学校や高校などの「里山体験学習」の支援活動なども行っています。さらに、間伐材を材料にした炭づくり、きのこの栽培など、森の恵みを暮らしの中に取り入れていくための活動にも積極的に取り組んでいます。

ホームページ <http://www.geocities.jp/morigreen2001/>



コープさっぽろ -co.op
one for all, all for one.

コープ未来の森づくり基金事務局

〒063-8501 札幌市西区発寒11条5丁目10番1号

TEL 011-671-5651 FAX 011-671-5743

